

前面の話題

みんなの居場所の裏面は、小学生にとって必要ではないかと思う問題、漢字、謙、慣用句等々を載せていきます。ご家族の団らんの話題にしてみてください。  
会話が広がります。

令和7年5月19日(月)

「我慢する力」を身に付ける

先日、光の森にある本屋さんに立ち寄った

最近の社会④  
ついで第4弾です

シリーズ「自分を語る」#11

【最近の社会④】  
◎田舎の新規は、絶対？  
「私が通学に行く」ながらも恰好良き原風景。  
聞こえるやうなものですが、これで他人に迷惑を掛けようなどしがちではないのかな?自分の方でねえだら、絶対、少し通じるところは誰がいるかわからぬ。我々の教師としての職業は、この想いついでこそつまらないがむかなければなりません。私は今までの経験の多くの人に意見を聞くついで、かっこいいんだから。田舎の理屈を聞いて求めるのは大変難しく感じます。しかし理屈をしか見えてない(?)つもってほんのめぐら。また、「彼らに限って…」といった考へ方を極力避けてしまいたいのです。学校で何か決まりたった時」子どもたちつとおぼれられるのは最終的に担任や保護者の意図ですか、状況を窺視できなかったのではござません。たまには怒りを放つし、自分で業の越えてせぬかも心配であります。感じてこます。

※ 「みんなの居場所」に関するご意見ご感想をお寄せください。（「みんなの居場所」への掲載の 可・不可）